

◆ 今週のコメント

- 腸管出血性大腸菌感染症 O145(VT2)の報告が1例あり、感染症法に基づく届出の対象となった平成11年4月以降、市内では、平成20年(2例)に次いで3例目です。
- RSウイルス感染症の報告が3週続いています。全国では、11月に入り顕著に報告数が増加しており、過去5年平均値の推移では、京都市、全国共に12月にピークを迎えています。

◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

インフルエンザの定点当たり報告数は24.25(1649例)、全国では39.63で、共に第44週に流行発生警報の開始基準値(30.0)を超えたのち、継続基準値(10.0)以上を満たしているため、警報発令中です。

なお、12月6日に市内で3例目の死亡例(男、74歳、悪性リンパ腫及び糖尿病の基礎疾患有)が報告されており、全国で100例目の事例となっています。

詳細をトピックスに記載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- 二類: 結核 2例(肺結核 2例, 肺外結核 なし, 無症状病原体保有者 なし), (喀痰塗抹陽性2例)
【1月以降の累積報告数 367例(肺結核 238例, 肺外結核 85例, 無症状病原体保有者 44例), (喀痰塗抹陽性 114例)】
- 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 O145(VT2) 1例【1月以降の累積報告数 84例】

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	24.25	1649
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	2.22	91
	② 水痘	0.61	25
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.44	18
	③ 流行性耳下腺炎	0.44	18
	⑤ 突発性発しん	0.37	15
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

病原体情報

ありません。

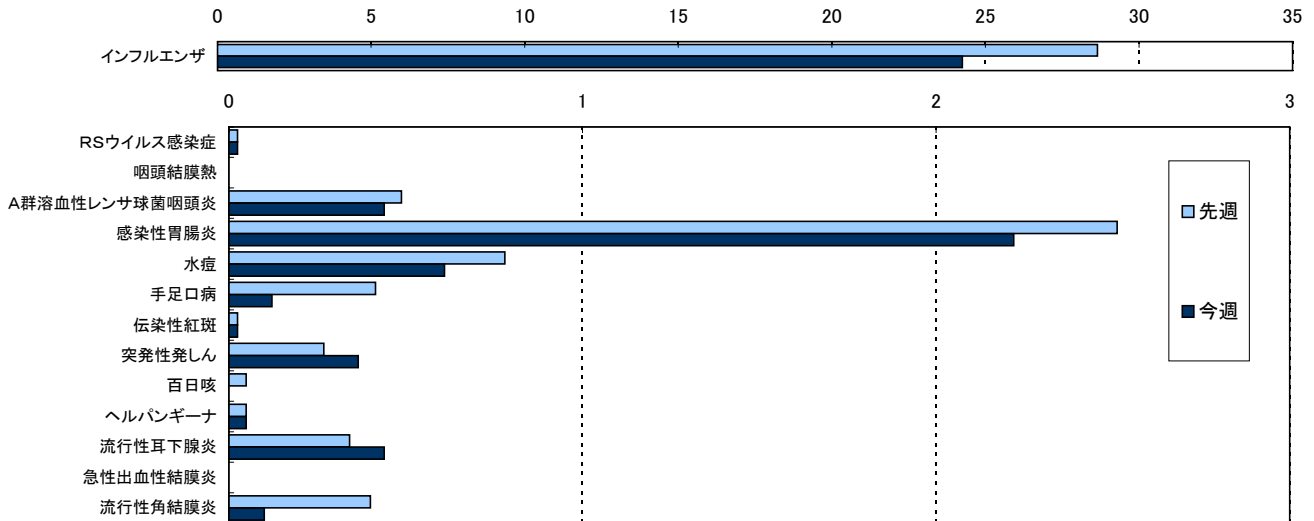
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

(注) 京都市のデータは、平成21年12月3日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

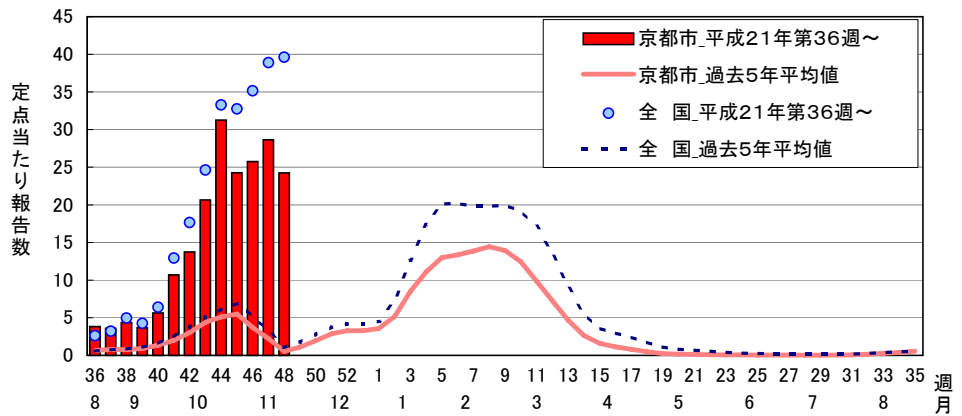
◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第48週)と先週(第47週)の定点当たり報告数の比較



2 インフルエンザの推移

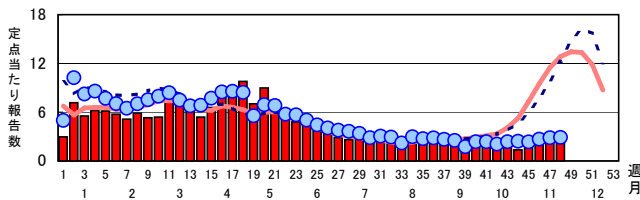
週	報告数(例)
第44週	2126
第45週	1650
第46週	1751
第47週	1948
第48週	1649
累積報告数 (第36週以降)	13623



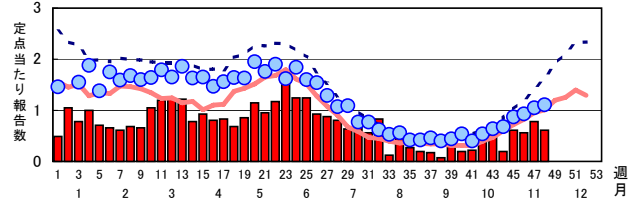
3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>

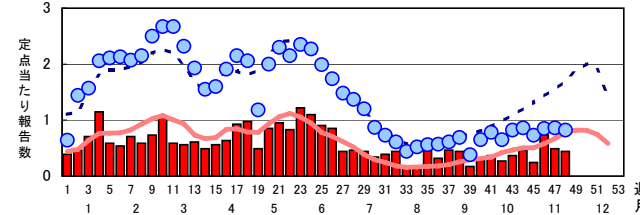
1 感染性胃腸炎



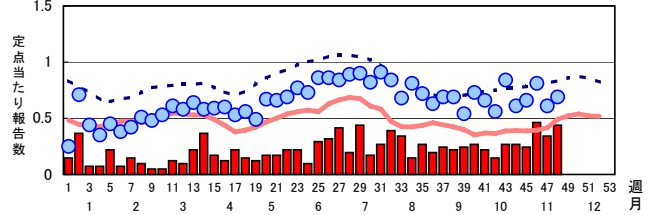
2 水痘



3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

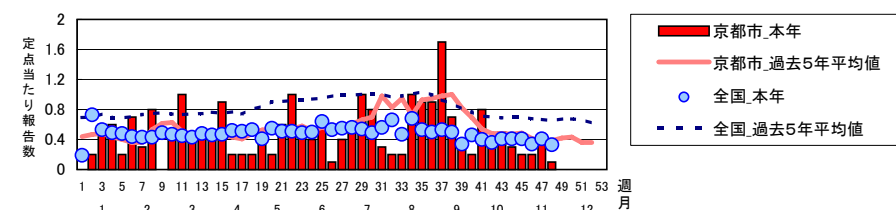


3 流行性耳下腺炎



<眼科定点>

流行性角結膜炎



第48週(11月23日～11月29日)トピックス: <インフルエンザ>

インフルエンザの定点当たり報告数は24.25(1649例)、全国では39.63で、共に第44週に流行発生警報の開始基準値(30.0)を超えたのち、継続基準値(10.0)以上を満たしているため、警報発令中です。

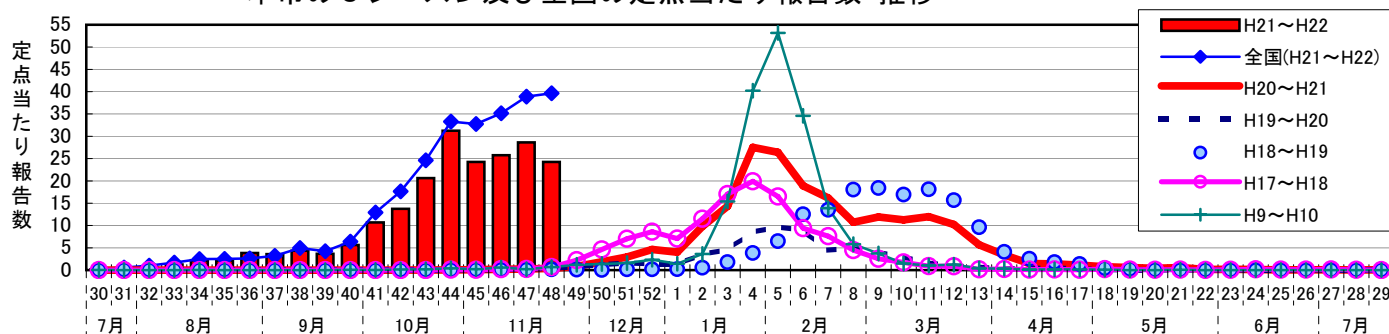
本市で過去(昭和58年以降)に警報が発令された11シーズンの発令期間平均値は4.3週間で、流行のピークを一度過ぎると比較的早期に終息する傾向がありましたが、今シーズンの推移をみると、警報発令後、依然高い値で増減を繰り返しており、既に警報発令期間は5週間となっています。

年齢群別構成割合では、「5～9歳」が最も多く、次いで「0～4歳」で、第41週以降増加が目立ってきており、今シーズン初めて「10～14歳」よりも多くなっています。

第48週に京都市衛生公害研究所でPCR検査を実施した37例のうち、33例からA型インフルエンザウイルスが検出され、そのすべてがAH1pdm(新型)でした(4例は陰性)。

なお、12月6日に市内で3例目の死亡例(男、74歳、悪性リンパ腫及び糖尿病の基礎疾患有)が報告されており、全国で100例目の事例となっています。

本市の6シーズン及び全国の定点当たり報告数 推移



過去の警報発令後の発令期間一覧(昭和58年から平成21年第48週まで)

参考: 警報発令開始基準値 定点当たり報告数 30.0
警報発令継続基準値 定点当たり報告数 10.0

シーズン	警報の週	ピークの週	警報発令期間
S57～S58	第4週	第5週	4週間
S58～S59	第4週	第4週	3週間
S60～S61	第48週	第49週	5週間
S62～S63	第8週	第9週	4週間
S63～H1	第52週	第52週	2週間

シーズン	警報の週	ピークの週	警報発令期間
H4～H5	第3週	第4週	7週間
H6～H7	第3週	第4週	8週間
H9～H10	第4週	第5週	4週間
H11～H12	第4週	第4週	3週間
H15～H16	第6週	第6週	3週間
H16～H17	第8週	第9週	4週間

計11シーズンの警報発令後の発令期間平均値 4.3週

年齢群別構成割合の推移

